

あさひが丘

No. 74

A S A H I G A O K A

地域社会に根差し 一人ひとりのこころの支えとなる 良質な医療を提供します

副院長就任の御挨拶

副院長(内科)
木村 裕一

この度、本年4月より副院長に就任致しました。当院は札幌の象徴とも言うべき藻岩山の山麓、その自然の中に立地し、『共生』の精神のもと地域に根差し70年余りが経過し、その歴史の重みを感じさせます。

当院に赴任し、僅かですが6年が経過しました。その間、高齢化社会のニーズに応じ、地域包括ケア医療への方針転換を経験し、近隣クリニックや訪問診療医との医療連携の構築、在宅復帰や施設入所への支援、長期入院を要する療養入院に対応し、また、周辺地域の安心安全への貢献を目指し、尽力して参りました。

しかし、昨今、新型コロナウイルス感染症の流行により医療崩壊が囁かれる中、現実には、発熱患者様の診療に関して地域医療の崩壊が始まっています。当院もその例外ではなく、私も濃厚接

触者として、院内感染防止のため自宅待機となり、健常でありながら勤務できない、このもどかしさをどうやり過ごせば良いのか、自問自答する日々が続いたこともございました。

今、大勢の人達が感染の脅威を憂い、互いに疑心暗鬼に陥っているように感じます。この感染症が終息したとしても、おそらく、心の傷が癒されるまでには、かなりの時間を要するのではないかと思います。いつの日か、この文を再読したときに「こんなことあったよな」と言えることを願います。

そして、仕事および社会復帰した現在は、誠心誠意を怠ることなく精進して参りたいと思っております。徒然に記しましたが、御一読ありがとうございました。



社会福祉法人 さっぽろ慈啓会 慈啓会病院

外来診療担当医師

内 科	午前	月	火	水	木	金	土
		東出	東出	東出	佐藤 (漢方外来)	川人 (糖尿病外来)	川人 (第1週目) 多羅澤 (第2週目)
		柏谷	垣内	木村 (消化器病外来)	宮地	伊林 (漢方外来)	木村 (第3週目) 宮地 (第4週目) 柏谷 (第5週目)
		伊林 (漢方外来)	宮坂 (漢方外来)	川人 (糖尿病外来)	多羅澤 (胃瘻・嚥下障害外来)	井戸川	
	午後	宮地	川人 (アレルギー・ リウマチ外来)	伊林 (漢方外来) 河本	木村	河本	

精神科		月	火	水	木	金	土
	午前	片村	片村	片村	片村 (もの忘れ外来)	片村	休診
	午後	片村	休診	片村	休診	片村	

診察受付時間	休診日	診療科目
平 日 午前 9:00~12:00 午後13:30~17:00 土曜日 9:00~12:00 土曜日午前の診療は完全予約制です	日曜・祝日・年末年始	●内科(消化器内科・老年内科・漢方内科) ●精神科 ●放射線診断科 ●リハビリテーション科

※基本的には予約制ですが、予約なしでの診察も可能です。
その際、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。
※伊林と宮坂の漢方外来のみ、完全予約制となっております。
事前に内科外来までお問い合わせください。

※精神科外来初診の場合は予約が必要です。
あらかじめお電話にて地域医療連携室までお問い合わせください。
※外来担当医師は変更になる場合がありますので、
事前にお電話にてご確認ください。

慈啓会シャトルバス停留所

円山地区シャトルバス時刻表

土曜日は⑤便までの運行となります

区 分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
病 院 発	8:00	8:50	10:10	11:30	13:00	14:30	16:00	18:00
特養職員玄関前→老健	~経由~							
JRバス慈啓会前バス停横	↓	8:52	10:12	11:32	13:02	14:32	16:02	↓
旭ヶ丘3丁目	↓	8:53	10:13	11:33	13:03	14:33	16:03	↓
双子山郵便局前	↓	8:54	10:14	11:34	13:04	14:34	16:04	↓
西友旭ヶ丘店 (西友隣駐車場前)	↓	8:55	10:15	11:35	13:05	14:35	16:05	↓
円山公園駅前	8:10	9:01	10:21	11:41	13:11	14:41	16:11	18:08
南3条西24丁目	↓	9:02	10:22	11:42	13:12	14:42	16:12	↓
南5条西24丁目	↓	9:03	10:23	11:43	13:13	14:43	16:13	↓
南7条西24丁目	8:12	9:04	10:24	11:44	13:14	14:44	16:14	↓
ラルズ前	↓	9:05	10:25	11:45	13:15	14:45	16:15	↓
啓明ターミナル前	↓	9:08	10:28	11:48	13:18	14:48	16:18	↓
病 院 着	8:20	9:13	10:33	11:53	13:23	14:53	16:23	18:20

山鼻地区シャトルバス時刻表

土曜日はA便・B便のみの運行となります

区 分	A	B	C
病 院 発	9:30	10:50	13:40
特養職員玄関前→老健	~経由~		
啓明ターミナル前	9:32	10:52	13:42
南15条西18丁目 (ラーメン伏見前)	9:33	10:53	13:43
南17条西17丁目 (スーパーシガ前)	9:34	10:54	13:44
南20条西15丁目	9:35	10:55	13:45
タイヤ館前	9:36	10:56	13:46
南26条西13丁目	9:37	10:57	13:47
レクサス藻岩前	9:38	10:58	13:48
南警察署前	9:39	10:59	13:49
北海学園大学 工 学 部	9:40	11:00	13:50
南23条西11丁目 (ドコモショップ石山通店)	9:41	11:01	13:51
南21条西11丁目 (北洋銀行石山通支店前)	9:42	11:02	13:52



※日曜・祝日は運休しております。
※道路状況及び雪害等で遅れる場合があります。

新型コロナウイルス感染症の付き合い方

ICT(感染対策チーム) 医師 みやち さえ 宮地 佐栄

平凡な毎日に突然起こった未知の感染症…みなさんの生活は一変したのではないのでしょうか？
今回は、新型コロナウイルス感染症を少しわかりやすく解説したいと思います。

新型コロナウイルスを「空き巣」、感染者（ヒト）を「家」、マスクを「家の周りの柵」、手洗いや消毒を「番犬」にたとえます。空き巣（新型コロナウイルス）は、自分の力では全く働きません。自分の家も持ちません。そのため、家がなければ、そのうち死んでしまいます。

空き巣は、

- ①誰かの家（感染者）に侵入。
- ②勝手にその家の冷蔵庫のものなどを食べて、空き巣仲間を増やす。
- ③増えたと一部の空き巣は別の家を探して出かけていく。残りの空き巣はその家のものを食べ続ける。
- ④別の家を探しに出かけた空き巣は、隣の家が近ければまたすぐに侵入。

空き巣は、①～④を繰り返してどんどん仲間を増やしてしまうわけです（感染拡大）。

では、どうすれば空き巣仲間を増やさずに済みますか？

まずは家自体のセキュリティを強固にすることです。つまり、自分自身の免疫機能を高めて感染に負けない体を作ることです。規則正しい生活や適度な運動、バランスの良い食事を心がけましょう。

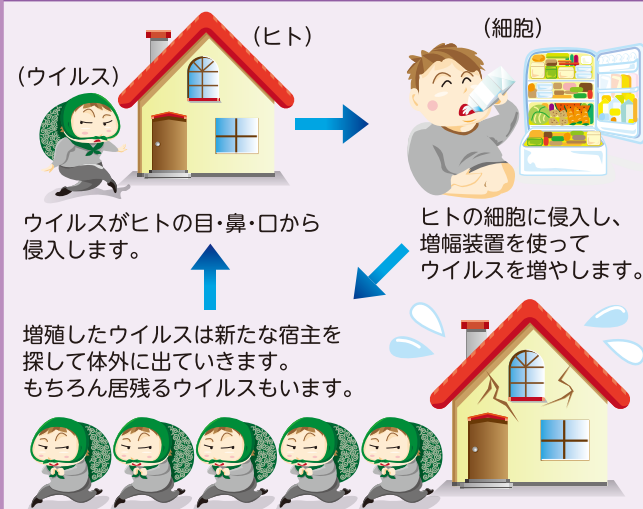
次に家に侵入させづらくするために、家の周りに柵（マスク）を作りましょう。柵があると空き巣は家に侵入しづらくなりますし、家から出ていく時も出ていきづらくなります。もちろん、柵が絶対ではないようにマスクも感染予防に絶対ということではありません。

もう一つは番犬（手洗い・消毒）です。正しい手洗いやよく触る場所の消毒はウイルスを追い払うには最適です。

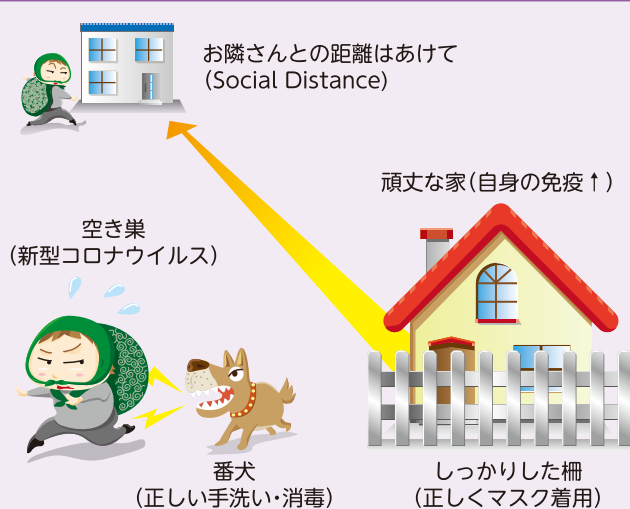
そして最後に、隣の家が近いと空き巣はまたすぐに侵入できます（濃厚接触）。そのために、家と家の距離が遠ければ遠いほど空き巣は疲れてしまうわけです（Social Distance）。

いかがでしょうか？少しでも新型コロナウイルスに対する付き合い方が理解できましたら幸いです。まだ第3波などが来ないとも限りません。正しい知識でウイルスをしっかり予防しましょう！

ウイルスの増え方



ウイルスとの付き合い方



正面玄関風除室でトリアージを実施（フェイスシールドと防護ガウン着用の看護師が待機し、体温・酸素飽和度測定、アルコールジェルでの手指消毒、マスク着用確認等）



1階受付にはビニールシートを設置し、飛沫感染を予防しています



内部連絡通路での特養・老健への行き来を禁止しています。施設間移動の際は必ず一度外に出てから正面玄関より入るようにし、施設間相互の感染を防いでいます。

院内の感染対策

安心してご受診いただくために



1階受付ロビー・外来待合・各検査待ちのソファに、間隔を空けてご利用いただくよう表示をしています



2階職員用休憩室では席数を半分ほどに減らし、全員が一方向を向いての食事を徹底させています。入口扉は常時開けたままにし、随時窓を開けての換気も行っています。



従来の精神科外来に「第7診察室」を設置し、感染が疑われる方の専用場所としています（内部はベッド2台、状況はiPadで確認できるよう簡易設備を設置）



東側エレベーター2台について、患者様のご移動とその他運搬で動線を分ける対応を取っています



☆ 窓越し面会を行いました ☆

当院では2月26日より、面会を制限させていただいております。

長期にわたり患者さまとお会いできていないご家族さまのお気持ちを汲みまして、第1弾として4～5月にはご希望のご家族さま宛に、「患者さまのお写真＋看護師の直筆コメントの送付」を行い、第2弾として6月初旬から11日間の日程で「窓越し面会」を実施いたしました。完全予約制で1患者さまにつき15分まで、ご家族さまは3名までという制限はございましたが、患者さま計62名・ご家族さま等は計116名の方々にご参加いただきました。

当日、患者さまは看護師や他スタッフと共に3階病棟デイルームへ、ご家族さまへは医療相談員が3階裏駐車場の一角までご案内し、窓を隔てての再会となりました。会話にはiPad2台を用い、LINEの音声機能を利用しました。

ご家族さまからは「久しぶりに表情を見ることができて良かった」「実際の声を聞いて言葉を交わすことができ、こんなに多くのスタッフに診てもらっていて安心した」など、長くお会いできなかったご不安を少しでもやわらげていただく機会になりました。今後は市中感染状況を鑑み、段階的に面会制限の緩和をさせていただきたく考えております。最新情報は当院ホームページにてお知らせいたします。

